本庄市社協だより

ハート&ハート

200 いいね！達成しました !!　引き続き、いいね！ よろしくお願いします。



親子で楽しくふれあいました

５月17日㈯、ファミリー・サポート・センター事業公開講座「親子コンサート」を開催し、113名の親子に参加していただきました。“あそびうた作家”鈴木翼さんの歌に合わせてダンスやふれあいあそび、パネルシアターなど、盛りだくさんの内容に子どもたちは大喜び。子どもと一緒に、パパやママも笑顔で楽しい時間を過ごしました。

第 36 号

発行日　平成26年６月15日

編集・発行

社会福祉法人　本庄市社会福祉協議会
本庄市ボランティアセンター
〒367-0005　埼玉県本庄市久々宇 318 番地１
ＴＥＬ 0495−24−2755
ＦＡＸ 0495−21−5516
ケアプランセンター　ＴＥＬ 0495−24−8448
ヘルパーステーション　ＴＥＬ 0495−24−8008
児玉支所
〒367-0217　埼玉県本庄市児玉町八幡山368番地
児玉総合支所内
ＴＥＬ 0495−73−1237
ＦＡＸ 0495−72−7555
社協ホームページ　http://www.honjo-shakyo.or.jp/

（社協だよりは、みなさまからの社協会費・赤い羽根共同募金などにより発行されています）

平成26年度事業計画
～みんなで支えあう 思いやりのあるまち 本庄～
（「本庄市地域福祉計画」・「本庄市地域福祉活動計画」共通の基本理念）

〈重点目標〉
- ○小地域における市民活動の促進
- ○社会的弱者を支える社会的包摂や権利擁護の事業の推進
- ○ボランティア活動の支援強化
- ○組織体制と財政基盤の強化
- ○地域福祉の基盤づくりの財源確保

本庄市社会福祉協議会では、本庄市の「地域福祉計画」と連携して地域福祉の充実及び向上のための行動計画として「本庄市地域福祉活動計画」を策定し、本庄市民の福祉の向上をめざします。

計画の推進にあたっては、自治会、民生委員・児童委員、ボランティアやＮＰＯ法人、福祉施設や専門機関などと協働し、高齢者の見守り活動などの小地域における福祉活動の促進、ボランティア活動など市民主体の福祉活動の促進と支援、福祉サービス利用援助事業や法人成年後見事業等の権利擁護事業を進めるとともに、社協会費や共同募金運動など自主財源の確保に努めます。

事業実施計画

1 会務の運営
- ●理事会・評議員会・監事会の開催

2 地域福祉活動計画の推進
- ●各関係機関等との連携強化

3 社協の組織整備・財源強化の推進
- ●会員加入の促進と会費収入の強化

4 介護保険事業
- ●ヘルパーステーション事業
- ●ケアプランセンター事業

5 障害者総合支援事業
- ●身体障害者、知的障害者、精神障害者への訪問介護・同行援護

6 ほんじょう在宅福祉有償家事援助サービス事業
- ●日常生活における家事援助の実施

本庄市地域福祉活動計画について

社会福祉協議会では「本庄市地域福祉活動計画」に基づき、３つの基本目標を掲げ地域福祉の推進に努めます。また、基本目標の実現に向けて、平成30年度までの５年間で次の内容に取り組みます。

基本目標
①地域福祉を支える担い手づくり
②みんなで助け合い、支え合うしくみづくり
③地域の生活を支えるしくみづくり



主な取り組み
- ・高齢者見守り活動の促進と福祉委員制度の導入
- ・コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の設置と育成、アウトリーチの実践
- ・心配ごと相談事業、日常生活自立支援事業、生活困窮者自立支援事業
- ・本庄市ボランティアセンター運営事業
- ・ボランティア活動促進事業（事業助成、活動団体助成）
- ・社協組織の強化、適正人員の配置
- ・公的な事業や介護事業などの積極的な受託
- ・赤い羽根共同募金運動などによる地域福祉の基盤づくり（財源確保）

～組織変更のお知らせ（平成26年４月１日より）～
・従来の事業係を「社会福祉係」「地域福祉係」「介護福祉係」の３係にし、業務内容を明確にしました。

7 生活福祉事業
●生活困窮者自立支援事業への対応（新規）

8 日本赤十字社事業
●赤十字社資募集運動

9 共同募金事業
●赤い羽根共同募金運動の推進

10 児童・母子事業
●ファミリー・サポート・センター事業（市受託事業）

11 高齢者福祉事業
●地域住民による見守り活動の推進（福祉委員制度・新規）

12 障害児・者福祉事業
●児玉郡市手話通訳者派遣事業（市受託事業）

13 ボランティア活動事業
●ボランティアセンターの運営

14 相談事業
●心配ごと相談
●結婚相談
●介護の悩み相談
●成年後見相談（新規）

15 広報活動
●社協広報紙「社協だより ハート&ハート」の発行（年4回）

16 職場体験・社会福祉実習への協力
●本庄市社会体験チャレンジ事業（中学生）への協力

17 権利擁護事業
●福祉サービス利用援助事業（県社協受託事業）

18 リサイクル関連事業
●収集活動支援（使用済み切手等の収受と提供）

19 各関係機関との連携
●市生涯学習課との協働（市民総合大学講座共催・新規）

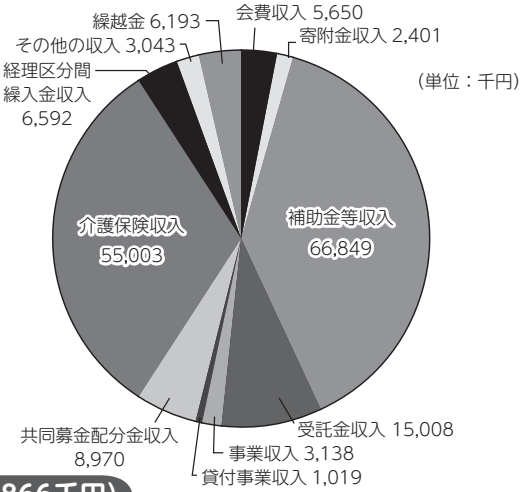


平成26年度予算（総予算173,866千円）

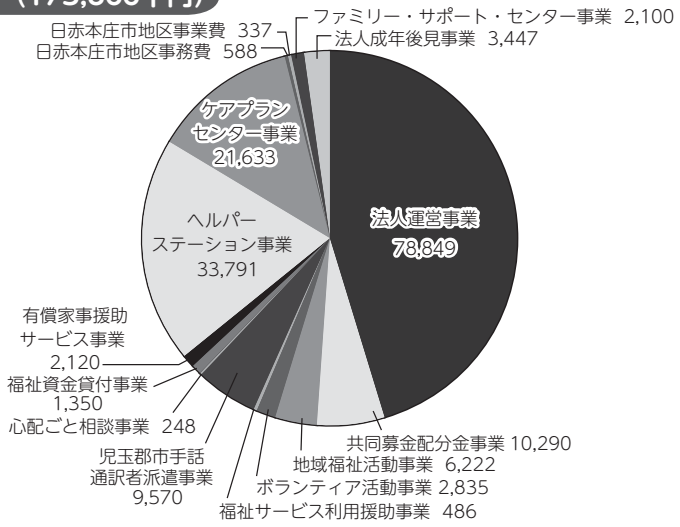
収　入	
会費収入	5,650 千円
寄附金収入	2,401 千円
補助金等収入	66,849 千円
受託金収入	15,008 千円
事業収入	3,138 千円
貸付事業収入	1,019 千円
共同募金配分金収入	8,970 千円
介護保険収入	55,003 千円
経理区分間繰入金収入	6,592 千円
その他の収入	3,043 千円
繰越金	6,193 千円
合　計	173,866 千円

支　出	
法人運営事業	78,849 千円
共同募金配分金事業	10,290 千円
地域福祉活動事業	6,222 千円
ボランティア活動事業	2,835 千円
福祉サービス利用援助事業	486 千円
児玉郡市手話通訳者派遣事業	9,570 千円
心配ごと相談事業	248 千円
福祉資金貸付事業	1,350 千円
有償家事援助サービス事業	2,120 千円
ヘルパーステーション事業	33,791 千円
ケアプランセンター事業	21,633 千円
日赤本庄市地区事務費	588 千円
日赤本庄市地区事業費	337 千円
ファミリー・サポート・センター事業	2,100 千円
法人成年後見事業	3,447 千円
合　計	173,866 千円

収入（173,866千円）



支出（173,866千円）



～社協会員へのご加入をお願いします～

社会福祉協議会は地域福祉を推進する上で、貴重な自主財源として、寄付金のほか社会福祉協議会会員（社協会費）の募集を常時行っています。この社協会費こそが、社会福祉協議会の基本財源となっております。

今年度も自治会や市民のみなさんをはじめ、企業や法人、各種団体のみなさんにご案内いたしますので、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。



（会費の種類）

- **普通会費　年額　　300円以上**
- **特別会費　年額　1,000円以上**
- **法人会費　年額　3,000円以上**

みなさまからお寄せいただく会費は、次のような活動に活用されています！！

活動①　配食サービスの実施



活動②　各種相談窓口の開設



活動③　ふれあいいきいきサロン支援



活動④　各種ボランティア講座の開催



社協会員となることによって自主的な地域福祉活動の参加者となり、会費は高齢者、障害者、子どもたちなど、すべての市民がいきいきと暮らすことができる『福祉のまちづくり』をすすめる貴重な財源になります。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

夏のボランティア体験プログラム 2014

“この夏、ここでしかできない体験がたくさんあります”

何かボランティア活動してみたい人、夏休みに新しいことをはじめてみたい人、この機会に参加してみませんか！



イベントメニュー

メニュー番号	メニュー名	活動内容	日時	会場	対象	お願い
1	小中学生ボランティアスクール本庄会場パート１	毎年人気のメニュー車いす体験、手話体験、炊き出し体験など内容満載！	8/5(火)6(水)7(木)10：00～15：00	中央公民館	小中学生各30名	・参加費１人100円
2	小中学生ボランティアスクール本庄会場パート２		8/19(火)20(水)21(木)10：00～15：00			
3	小中学生ボランティアスクール児玉会場		7/23(水)24(木)25(金)10：00～15：00	児玉公民館別館他	小中学生各20名	
4	みんなであそぼう！ボランティア	障害児・者のレクリエーションのお手伝い	7/29(火)14：00～16：00	いまい台交流センター	大学生・専門学生10名	・動きやすい服装 ・飲み物 ・上履き
5	親子de点字	親子で点字の世界を体験します	8/3(日)10：00～12：00	中央公民館	小学４年生～６年生とその保護者各10組	・参加費１組100円 ・受付は先着順

施設ボランティアメニュー

メニュー番号	メニュー名	活動内容	期日・時間	会場	対象	お願い
6	保育ボランティア	保育士にチャレンジ	夏休み期間中の３日間以上を選択	市内保育所(園)	中学生以上	・事前説明会参加 ・昼食代負担の場合あり
7	学童保育ボランティア	学童保育所で子どもたちと交流		市内学童保育所市内児童センター		
8	障害児保育ボランティア	特別支援学校に通う子どもたちの学童保育		大きな樹ポプラ学童（深谷市）	高校生以上	
9	ワークキャンプはなわの杜	障害を持つ人たちと交流	夏休み期間中の連続した２日間以上を選択	就労継続支援B型はなわの杜		
10	ワークキャンプひまわり			障害福祉サービス事業所ひまわり	中学生以上	
11	心の病ってわかりますか？佐久間さんちボランティア	心の病について知るボランティア	夏休み期間中の３日間以上を選択	就労継続支援B型佐久間さんち	大学生・専門学生以上	
12	人生の先輩から学ぶ！高齢者施設ボランティア	高齢者施設でお年寄りと交流		市内高齢者施設	中学生以上	

問い合わせ先　問い合わせは下記までお願いします。申し込み方法は6ページです。

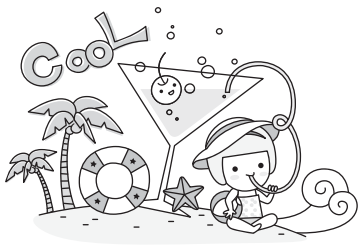
本庄市ボランティアセンター　※受付時間　8：30～17：15（土日祝日休み）

電話　0495-２４-２７５５　　FAX　0495-２１-５５１６

〒367-0005　本庄市久々宇318-1　本庄市社会福祉協議会内

夏のボランティア体験プログラム 2014

メニュー番号1～3の申し込み方法



①**電話**または②**ハガキ**にて保護者が申し込みをしてください。

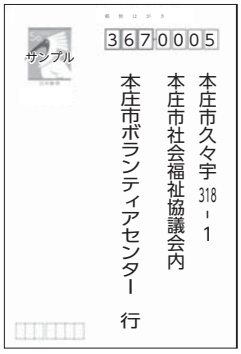
申し込み期間　**6月25日㈬～7月4日㈮**

①**電　話**　上記期間中の8：30～17:15（土日祝休み）

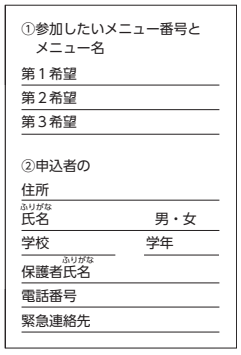
②**ハガキ**　官製ハガキに参加希望者の住所、氏名（ふりがな）、性別、学校・学年、保護者氏名（ふりがな）、電話番号、緊急連絡先を記入の上、下記まで郵送。（当日消印有効）

郵送先→　〒367-0005　本庄市久々宇318-1
本庄市社会福祉協議会内
本庄市ボランティアセンター 行

表面



裏面



※応募者多数の場合は抽選になります。
抽選結果は、7月10日㈭頃までに郵送します。
通知が届かない場合は、下記までご連絡ください。

メニュー番号4～12の申し込み方法

電話・FAX・来所にて下記まで申し込んでください。
下記の参加申込書をご利用ください。

6月25日㈬から受付開始です。（※メニュー番号5「親子de点字」は先着順です。）

本庄市ボランティアセンター　※受付時間　8：30～17：15（土日祝日休み）
電話　0495-24-2755　　FAX　0495-21-5516
〒367-0005　本庄市久々宇318-1　本庄市社会福祉協議会内

事前説明会日程　メニュー番号6～12は、事前説明会に参加してください。活動場所や活動日を決めます。
【本庄会場】7月　5日(土)　14:00～16:00　本庄市インフォメーションセンター（JR本庄駅内）
　　7月11日(金)　16:30～18:30　本庄市インフォメーションセンター（JR本庄駅内）
【児玉会場】7月　9日(水)　15:00～17:00　児玉公民館別館（旧隣保館）

参加申込書

ふりがな 氏名	（男・女）	学校・学年	
住所	〒	電話番号	自宅
			携帯
生年月日(年齢)	昭・平　　年　　月　　日（　　歳）	参加したいメニュー番号	（複数可）
事前説明会 参加する日にチェック	□7/ 5(土)14:00～16:00　本庄市インフォメーションセンター □7/11(金)16:30～18:30　本庄市インフォメーションセンター □7/ 9(水)15:00～17:00　児玉公民館別館（旧隣保館）		

成年後見相談員募集案内

本庄市社会福祉協議会では、成年後見事業に関する相談業務を行い、高齢者や障害をお持ちの人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるために相談等を受け、必要な助言を行う事を目的として下記のとおり成年後見相談員を募集します。



1．募集人数　若干名

2．主な業務内容

成年後見制度に関する相談業務、制度の普及・啓発等

3．相談日時等

（1）相談日時　月２回（第２・第４火曜日）　午後１時～午後４時（予定）

（2）相談場所　本庄市社会福祉協議会　相談室

（3）任　　期　相談開始日～平成27年３月31日

4．応募資格

成年後見制度に関する専門知識をお持ちの人（弁護士・司法書士・社会福祉士・行政書士・税理士・精神保健福祉士等の有資格者）、本庄市内在住・在勤の人で、親族等後見人経験のある人や市民後見養成講座を受講した人のうち、福祉やボランティア活動に関心を持ち相談員として社会福祉協議会と協力して取り組んでいただける人

※福祉施設等における相談、支援等の経験を含む

※後見人又は養成講座を受講された人は証明できる書類を後日提出

※申し込み時点で満20歳以上70歳未満の人

5．選　考

第一次選考・・・書類審査

第二次選考・・・面接

※　選考結果の理由についてのお問い合わせにはお答えいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●　裏面の申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送・ＦＡＸでお申し込みください。

切り取り

成年後見相談員申込書

送付先： 本庄市社会福祉協議会
住　所： 〒367-0005　本庄市久々宇318－1
ＦＡＸ： ０４９５－２１－５５１６

申し込み期間： 平成26年７月31日まで　※必着

ふりがな		生年月日	
氏　　名		性　　別	
住　　所	〒　　－		
電　　話		ＦＡＸ	
資格等	（現在お持ちの資格・免許等についてご記入ください。専門職の資格については所属している職能団体があれば記入してください）		
福祉活動 地域活動 経　　験	（今までの主な活動について）		
その他	（必須ではありませんが、申し込まれた動機や理由）		

※個人情報の取り扱いについて： ご提供いただいた個人情報につきましては、申し込みのためにのみ利用し、他の目的には使用いたしません。
また、第三者への提供はいたしません。

切り取り

顕彰式を開催しました

5月28日㈬、児玉文化会館セルディで、社会福祉法人本庄市社会福祉協議会顕彰要綱に基づき顕彰式を開催しました。対象となる方々に、会長から感謝状を贈呈いたしました。みなさまの温かいご厚情に、心より感謝申し上げます。

受彰者（敬称略・順不同）
・河野千恵子
・関東西濃運輸労働組合本庄支部
・木村　幹
・本庄市自治会連合会
・本庄市仏教会
・本庄市民ゴルフクラブ
・横尾セツ



「福祉委員講演会」開催しました



3月25日㈫、児玉文化会館セルディで「福祉委員講演会」を開催しました。これは、地域での孤立を防ぎ、住民一人ひとりが今よりもっと安心して暮らせる地域にするために「福祉委員制度」の普及・促進を図るために開催したものです。

講演では、埼玉県社会福祉協議会から、地域で起きている問題や孤立防止の取り組み事例についてお話ししていただきました。また、寄居町社会福祉協議会から「寄居町における福祉委員活動」として、実際の福祉委員の活動内容や連携体制などについて、わかりやすく事例報告していただきました。

当日は、自治会役員をはじめ民生委員・児童委員、地域のボランティアなど約140名が参加され、みなさん地域の身近な問題に、真剣に耳を傾けていました。

今後も社協は、自治会はじめ地域に伺い「地域での見守り活動」を、地域のみなさんと一緒に推進してまいります。



ご利用ください～ほんじょう在宅福祉有償家事援助サービス～

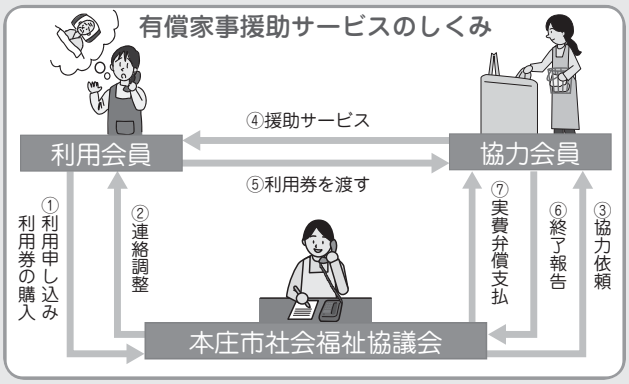
高齢者や障害を持った人たちなど、やむをえず日常生活の援助を必要としている家庭に対して、市民のみなさんの参加と協力のもと、本庄市社協が事務局となって低額料金で家事を援助するサービス事業です。

【内容】食事の世話・衣類の洗濯・日常的な住居などの掃除・買い物など

【利用できる人】
・おおむね65歳以上の高齢者世帯
・寝たきりの人を抱えている家族
・重度心身障害児者およびその家族
・ひとり親世帯など

【費用】１時間あたり750円

【サービス提供時間】
原則として月曜日から土曜日の午前９時から午後５時までの間（年末年始・祝祭日を除く）



協力員募集

このサービスの協力員さんを募集しています。健康で福祉に関心があり概ね65歳くらいまでの人ならどなたでも結構です。あなたの空いている時間を利用して活動してみませんか?活動への実費弁償として１時間あたり750円をお支払いします。お気軽にお問い合わせください！（本庄市社協　電話 24-2755）

赤十字「社資募集」のお願い
～日本赤十字社本庄市地区～

日本赤十字社は、世界中で、戦争・紛争犠牲者の救援をはじめ、災害被災者の救援、医療・保健・社会福祉事業など、人道的支援を展開しています。

赤十字の理念や活動について深く理解され、毎年５００円以上の資金（社費）を納めていただく個人、法人、団体を「社員」と呼び、赤十字の組織基盤となっています。日本赤十字社の活動資金（社資）は、社員から寄せられる社費と、社員以外の方から寄せられる寄付金によって賄われています。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日本赤十字社本庄市地区（本庄市社協内）では5月を強化月間として、自治会や市民のみなさんをはじめ、企業や法人、各種団体等のみなさんにご協力いただきながら、日本赤十字社「社資募集運動」を展開しています。みなさまからのご支援により、災害救護活動や救急法等普及活動、赤十字ボランティア活動などが支えられています。

今後も赤十字の継続的な活動を支えるため、みなさまの温かいご理解とご協力をお願いいたします。

「赤十字救急法講習会」開催しました

5月の赤十字強化月間に合わせて5月10日㈯、日本赤十字社埼玉県支部及び本庄市地区主催による「赤十字救急法講習会」を開催しました。

当日は14名が参加され、赤十字救急法指導員3名による講義と実技を行いました。実技では心肺蘇生法やＡＥＤの使い方を学び、最後に全員が実技テストを受けて終了となりました。

参加者は、みな真剣に取り組まれ「ＡＥＤに初めて触れた」「いざという時にできるかな」などの感想をいただきました。

今後も、みなさまのご参加をお待ちしております。



赤十字奉仕団員募集中!!

本庄市赤十字奉仕団は、平成19年度に本庄市地区の呼びかけにより、市民ボランティアのみなさんにより結成されました。現在約70名の団員が炊き出し訓練や各種研修会の開催のほか、赤十字奉仕活動に取り組んでいます。

また、市内のイベントでは炊き出し技術を生かして、本庄名物「つみっこ」の提供や募金活動などを行っています。この春には「こだま千本桜まつり」や「本庄総合公園春まつり」で募金活動を行い、合計で114,388円の募金が寄せられました。この募金は、赤十字事業や地域福祉活動の発展のため、日本赤十字社埼玉県支部と本庄市社会福祉協議会に半額ずつ寄付されました。



奉仕団活動のようす
（こだま千本桜まつり）

※本庄市赤十字奉仕団では、奉仕精神のある新規団員を募集しています。関心のある人は、本庄市地区（本庄市社協内：電話 24-2755）まで、お気軽にお問い合わせください。

～ボランティア通信～

≪参加者募集≫

「ボッチャの集い」参加者募集
～本庄ボッチャの会～

お子さんからお年寄りまでだれでも簡単に楽しめるユニバーサルスポーツです。

お気軽にご参加ください。

日時：６月21日㈯、以降毎月第３土曜日
午後１時30分～午後５時（途中参加・退出可）

会場：本庄東公民館

問い合わせ　22-4809（担当　原嶌（はらしま））

≪開催しました≫

地域会食事業（下町自治会）



この事業は地域のサロン活動につなげる第一歩として、社協が食生活改善推進員協議会児玉支部、自治会と協力して会食会を開催するものです。

５月27日㈫、下町自治会で「地域会食事業」を開催しました。参加されたみなさんは、振り込め詐欺の講話や、健康体操を行ったり、ボランティアのみなさんが作ってくれたお弁当をほおばりながら、隣あった者同士いつまでもお話がつきない様子でした。

サロン活動を始めたいと思っている自治会のみなさん、お気軽に社協までご連絡ください。お待ちしています。

≪会員募集≫

～本庄市児玉郡広域手話通訳問題研究会～

手話を通じて聴覚障害者に関わる諸問題を学び、本庄市児玉郡広域聴覚障害者福祉協会と活動を共にして、よりよい手話通訳派遣制度と地域福祉の向上を目指し、一人でも多くの理解者を増やしたいと願って活動しております。

手話に興味のある方、聴覚障害を持つ方と交流してみたい方、共に活動しませんか。

定例会：毎週木曜日午後１時30分～３時30分
金曜日（不定期）午後７時30分～９時

会　場：本庄市コミュニティセンター

問い合わせ　22-5357（担当　菅野（すげの））

～ほきの六点会～

郷土の偉人・塙保己一遺徳顕彰会の会報誌発行や、絵本などの点訳に取り組んでいます。視覚障害者の人たちと「つながる」点訳活動を目指しています。興味のある方はお気軽にお問合せください。



問い合わせ　73-2051
（担当　今井（いまい））

※ボランティア活動に関心のある人は、お気軽に本庄市ボランティアセンター（電話 24-2755）までご連絡ください。

～ 地球に愛を 子どもに愛を ～
ペットボトルのキャップを集めて
世界の子どもたちにワクチンを届けよう！

- **小さなキャップでも、分ければ資源！**
  リサイクルして価値ある材料に。
- **ペットボトルのキャップをみんなで集めよう！**
  キャップは430個で10円になります
- **ポリオワクチンは１人分20円！**
  キャップ860個で一人の子どもの命が救えます。
- **あなたの行動が世界の子どもと地球の未来を創ります！**

エコキャップ回収報告

多くのみなさまにご協力いただいているエコキャップ回収実績報告です。

本庄市社協の実績（平成26年２月～４月）

累計個数	289,390個
ワクチン	336.5人分
累計のCO2削減効果	2,120kg

たくさんの善意　あ　り　が　と　う　（平成26年3月1日～5月31日・敬称略）

氏　名・団　体　等	摘要（円）
旭公民館七宝焼クラブ	10,000
本庄公民館七宝焼クラブ	20,000
ユニー㈱アピタ本庄店	64,898
下山彌助	3,083
本庄市栄下水道組合 会計 秋田幸宏	22,387
塚越　肇	5,000
横尾セツ	73,000
河野千惠子	50,000
大久保青年会	18,540
栗崎ちぎり絵の会	500
関東西濃運輸労働組合本庄支部	120,000
本庄市赤十字奉仕団	57,194
本庄市児玉郡広域手話通訳問題研究会・本庄市児玉郡広域聴覚障害者福祉協会・本庄手話サークル	3,000
小泉歌謡教室	61,485
㈲児玉自動車工業所	20,000
骨波田の藤　長泉寺	41,000
本庄市民ゴルフクラブ	44,488
野島歌謡教室	40,464
宮本町自治会第27回親睦チャリティゴルフ春季大会	30,000
社協窓口募金箱	1,652
匿名４件	31,842
茂木良明	ブロッコリー　多数
みのり絵手紙クラブ	友愛通信用絵手紙　多数
塚越照子	おもちゃ　多数
本庄ロータリークラブ	液晶プロジェクター・スクリーン・レーザーポインター　各１台
阿佐美浩子	未使用タオル　多数
木村　香	折り紙手芸品　多数
匿名	未使用おむつ　多数

※上記のほか、使用済み切手・ベルマーク等寄贈いただいた物品を施設等各収集団体へお送りいたしました。ご協力ありがとうございました。

平成25年度社協法人会員のご紹介

（平成26年３月31日現在・敬称略）

５,０００円

・三国コカ・コーラボトリング㈱本庄支店

東日本大震災義援金に関するお知らせ

東日本大震災義援金は、これまで被災15都道県を対象に配分してまいりましたが、本年４月１日以降お寄せいただいた義援金につきましては、多くの住民が未だ仮設住宅や県外での生活を強いられている４県（岩手県・宮城県・福島県・茨城県）の被災者へお届けしています。

引き続き、みなさまのご支援をよろしくお願いいたします。

【義援金累計額】65,688,876円

（平成26年５月31日現在）

人事異動　～よろしくお願いします～

平成26年４月１日付

就任　事務局次長　我妻 元晴

転出　事務局次長　落合 吉昭

採用　嘱託職員　田村 真弓（専任手話通訳者）

異動　主　事　齊藤 敏子（本所から児玉支所へ）

嘱託職員　江原 裕美（児玉支所から本所へ）

平成26年３月31日付

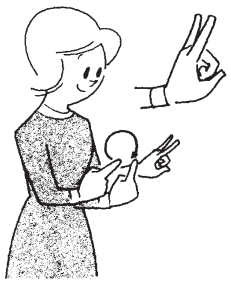
退職　嘱託職員　細渕 敏江（専任手話通訳者）

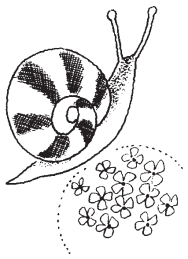
児玉郡市手話通訳者派遣事業

プチ手話講座「かたつむり」

梅雨の時期になりました。カタツムリは巻貝の仲間で、その中でも陸上に住み、目が触角の先についているものをそう呼ぶそうです。デンデンムシとも呼ばれますが〝出よ出よ虫〟という意味で、子ども達がつかまえたカタツムリを見たくてはやしたてたものと言われています。

「かたつむり」の手話は、左手人差指と小指を伸ばして触角と目を表現し、手首に右手人差指で円（殻）を描きます。カタツムリの形からできている手話です。





人差指と小指を伸ばした左手の手首に右手人差指で円を描く

（出典：わたしたちの手話／財団法人　全日本ろうあ連盟発行）

派遣件数・来所者数

（平成 26 年３月～５月）

派遣件数		**186件**
内訳	生　活	32
	医　療	106
	教　育	32
	職　業	3
	その他	13
来所者数		**48人**